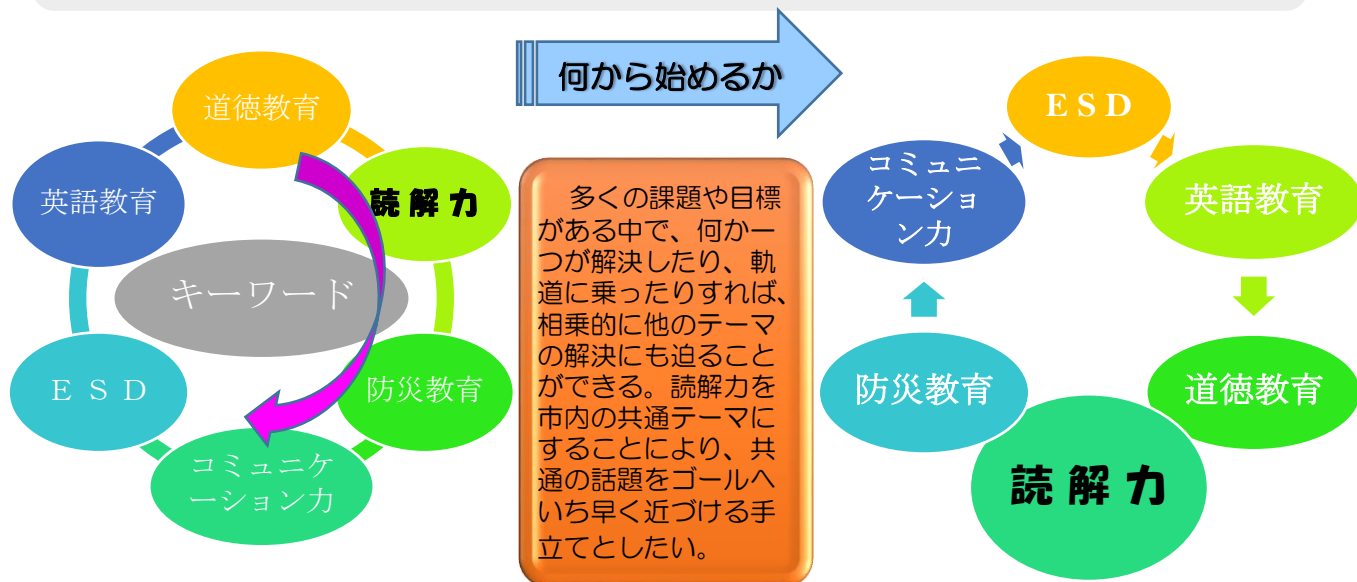


2018 教育課題へのアプローチ（教育施策の検証）

施策の教育効果をさらに高めていくために、今年度より、3か年を目標にして全小中学校共通のテーマを設定し、全市をあげての研究体制を構築する。



共同研究スタートアップ 「読解力」

基礎的・基本的な知識や技能を確実に定着させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かして多様な人々との共同を促す教育のスタートアップとして「読解力」の向上をテーマとする。

基本施策 主な取組・事業

・抽出3学年程度によるリーディングスキルテスト（国立情報学研究所）を実施する

読解力の現状把握



・図書館アドバイザーを再度招聘し、教師の手による改造術を学ぶ

図書館改造ビフォーアフター



・授業で使える図書館作り
・全校がH31年度完成を目指す

図書館活用カリキュラム策定



・「読む・聞く・書く・話す」の力を身につけた年齢にごとの目標とする姿を明確にする

授業改善



・国語辞典・英和辞典の使用状況を調査し、効果的な給与時期を探る

国語辞典の給与



・授業づくりコーディネーターを増員し、研究校を支援する

授業づくりコーディネーター増員



・新たな研究委嘱校を指定し、実践研究に取り組む

研究委嘱



・家庭教育リフト活用のための条件整備
・夏季休業中の中学校学習会で試行

家庭教育リフト

